



バーゼルワールド2017

パテック フィリップ ジュネーブ

パテック フィリップ・カラトラバ・ハイジュエリー4899/900 モデル 時計製作技術と宝飾技術が完璧に融合されたタイムピース

パテック フィリップの婦人用ハイジュエリー・カラトラバ4899モデルには、時計製作技術と宝飾技術が完璧に融合されている。ホワイトゴールド、マザーオブパール、ピュア・トップウェッセルトン・ダイヤモンド、ピンクサファイヤを組み合わせたこの優れて女性的なジュエリー・ウォッチの洗練された外装は、今年誕生40周年を迎える、エレガントでスリムな超薄型自動巻ムーブメント、キャリバー240を内に秘めている。

1977年に発表されたこの厚さわずか2.53 mmの超薄型ムーブメントは、当初、紳士用腕時計のみを念頭に置いていた。27.5 mmというムーブメント径は、当時、レディスウォッチ用としてはいささか大きすぎたからである。しかし時は移り、現代の女性たちは、スリムでエレガントであれば、より大きなサイズの時計も好むようになってきた。新しい4899/900モデルは、この意味で今日にふさわしい完璧なサイズとなっている。希少なダイヤモンドとピンクサファイヤがセッティングされたケースとマザーオブパール文字盤は、ジュム・セッターと彫刻家の溢れる創造性を体現している。

ケースと文字盤に施された希少なジュム・セッティングと彫刻

理想的な宝石箱ともいえる、わずかに丸みを帯びたホワイトゴールド仕様のケースには、149個のブリリアントカット・ピュア・トップウェッセルトン・ダイヤモンドと、外周には、やはりブリリアントカットの182個のピンクサファイヤが、隙間なくパヴェ・セッティングされている。さまざまな濃淡のこれらのピンクサファイヤは、全体に優雅で女性的な効果を醸し出し、マザーオブパール文字盤についても同じことがいえる。文字盤下部には、ダイヤモンドとピンクサファイヤがスノーセッティングされている。すなわち、さまざまなサイズの白く輝く98個のダイヤモンドが砂時計の砂のようにランダムにセッティングされ、その下には濃淡の異なる89個のピンクサファイヤが同じ手法でセッティングされているのである。天然マザーオブパール文字盤の上部には、さまざまなニュアンスのピンクによる羽毛のモチーフが手作業で刻まれている。希少で洗練され、女らしさに溢れた文字盤を背景にした、18金ホワイトゴールドの《リーフ型》時、分針には、やはり微細な手彫金が施されている。リュウズにもジュム・セッティング技術が駆使されており、36個のピュア・トップウェッセルトン・ダイヤモンドと1個のカボションカット・ピンクサファイヤがセッティングされている。一方ホワイトゴールドのピンバックルは、65個のダイヤモンドと82個のピンクサファイヤで装飾されている。4899/900モデルには合計702個（約4.35カラット）の貴石がセッティングされている。もちろんジュム・セッティングは、パテック フィリップ・シールの厳格な認定規準に準拠して手作業で行われている。ラージ・スクエアのアリゲーター・バンドのカラーは、ピンクサファイヤにマッチする女性的なブリリアント・ローズである。

カラトラバ・ハイジュエリー4899/900モデルのサファイヤクリスタル・バックを通して、今ひとつの宝石、すなわちムーブメントの精緻な仕上がりを鑑賞することができる。このタイムピースのエレガントなシルエットの元となっている、超薄型自動巻ムーブメント、キャリバー240である。ムーブメントの厚さを最小に抑えるため、22金偏心マイクロローターはムーブメントの中に完全に統合されている。自動巻ローターには受け（ブリッジ）と同じコート・ド・



《報道資料》 ページ 2

ジュネーブ装飾が施され、縁には面取りを施し、ポリッシュ仕上げが加えられ、赤いルビーとゴールドの刻印がコントラストを与えている。さらに地板（メインプレート）には手作業で微細なペルラージュ装飾が施され、歯車と Gyromax® テンプはゴールドの輝きを放っている。時刻に正確な女性たちの期待通り、もちろんムーブメントはパテック フィリップ・シール認定規準の定める-3/+2秒以内の日差をクリアしている。

《本資料に関するお問い合わせ先》

PP Japan 株式会社

パテック フィリップ ジャパン

A D & P R ディレクター

大塚和泉

電 話：03-5209-8018 (直通)

F A X：03-3256-7558

izumi@ppjapan.com

《ご掲載いただく場合の読者お問い合わせ先》

パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター

電 話：03-3255-8109

《パテック フィリップ ホームページ》

<http://www.patek.com> (英語)





技術仕様

パテック フィリップ・カラトラバ・ハイジュエリー4899/900Gモデル

ムーブメント	キャリバー240 超薄型自動巻ムーブメント
直径：	27.5 mm
厚さ：	2.53 mm
部品総数：	159個
石数：	27石
連続駆動可能時間：	最小48時間
巻上げローター：	単方向巻上げ式22金偏心マイクロローター
テンプ：	Gyromax®
振動数：	21,600 振動（片道）／時（3 Hz）
ぜんまい：	Spiromax®（Silinvar®製）
髭持ち：	可動式
セッティング機能：	リュウズの2位置 ・押し込んだ位置：ぜんまいの巻き上げ ・引き出した位置：時刻合わせ
表示：	時針、分針
認定印：	パテック フィリップ・シール

外装

ケース：	18金ホワイトゴールド、サファイヤクリスタル・ガラス、 サファイヤクリスタル・バック、3気圧防水 149個のピュア・トップウェッセルトン・ダイヤモンド（約1.1カラット）と 182個のピンクサファイヤ（約1.93カラット）付ケース 36個のピュア・トップウェッセルトン・ダイヤモンド（約0.04カラット）と 1個のカボションカット・ピンクサファイヤ（約0.11カラット）付リュウズ
ケースサイズ：	直径（10時～4時）：39 mm 幅（9時～3時）：40.95 mm（リュウズを含む） 長さ（ラグ～ラグ）：45.8 mm 厚さ（サファイヤクリスタル・ガラス～ラグ）：7.0 mm 厚さ（サファイヤクリスタル・ガラス～サファイヤクリスタル・バック）：6.7 mm ラグ間隔：20 mm



《報道資料》 ページ 4

- 文字盤： 18金ホワイトゴールドの文字盤プレート、天然マザーオブパール
上部：羽毛のモチーフを手作業で彫刻
下部：さまざまなサイズのダイヤモンドとピンクサファイヤをスノーセッティング：
98個のピュア・トップウェッセルトン・ダイヤモンド（約0.27カラット）と89個の
ピンクサファイヤ（約0.23カラット）
微細な手彫金を施した《リーフ型》18金ホワイトゴールド時、分針
- バンド： ラージ・スクエアのハンドステッチ・アリゲーター・バンド、
カラーはブリリアント・ローズ
65個のダイヤ（約0.23カラット）と82個のピンクサファイヤ（約0.38カラット）付
18金ホワイトゴールド・ピンバックル
- 貴石合計： 348個のピュア・トップウェッセルトン・ダイヤモンド（約1.66カラット）
354個のピンクサファイヤ（約2.69カラット）

